

平成26年度実施施策に係る政策評価の事前分析表

(国土交通省26-⑱)

施策目標		17 自動車の安全性を高める						担当部局名	自動車局技術政策課			作成責任者名	技術政策課長 島 雅之			
施策目標の概要及び達成すべき目標		車両安全対策を実施し自動車の安全性を向上させることにより、平成30年を目処に交通事故死者数を2,500人以下に減少させる。						施策目標の評価結果	政策体系上の位置付け	5 安全で安心できる交通の確保、治安・生活安全の確保		政策評価実施予定時期	平成27年7月			
業績指標等		初期値	目標値 設定年度	実績値				評価結果	目標値	目標年度	業績指標等の選定理由、目標値(水準・目標年度)の設定の根拠等					
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	85.0%		27年度							
90 衝突被害軽減ブレーキの装着率		16.2%	22年度	4.3%	16.2%	43.8%	54.4%	54.4%		85.0%	27年度	車両安全対策の一環として衝突被害軽減ブレーキの普及促進を図り、過去の装着台数実績より平成27年度までに85.0%の装着台数が見込まれるものとして設定したものを。				
達成手段 (開始年度)	26年度 行政事業レビュー 事業番号	予算額計(執行額)			26年度 当初 予算額 (百万円)	達成手段の概要	関連する 業績指標 等番号	達成手段の目標(26年度) (上段:アウトプット、下段:アウトカム)								
		23年度 (百万円)	24年度 (百万円)	25年度 (百万円)												
(1) 車両の安全対策 (昭和39年)	189	238 (236)	247 (238)	261	221	自動車等の技術に関して基準の国際標準化を推進するために、自動車の国際基準の策定に必要な基礎調査を実施するとともに、自動車の安全基準の拡充・強化及び先進安全自動車(ASV)の開発・実用化に必要な技術評価等の調査を行う。	-									
(2) 独立行政法人交通安全環境研究所運営費交付金(審査勘定) (平成13年度)	190	822 (822)	821 (793)	862	928	自動車の安全確保・環境保全を図るため、交通安全環境研究所に自動車等の審査及びびりコールに係る技術的検証を行わせる。	-									
(3) 独立行政法人交通安全環境研究所施設整備費(審査勘定) (平成13年度)	191	119 (116)	119 (116)	1,112	297	自動車の安全確保・環境保全を図るため、交通安全環境研究所に自動車等の審査を行わせるための施設等を整備する。	-									
(4) 自動車検査独立行政法人運営費交付金 (平成14年度)	198	910 (910)	883 (883)	830	828	道路運送車両法に基づく自動車の安全・環境基準への適合性審査に必要な検査機器を整備する。	-									
(5) 自動車検査独立行政法人施設整備費 (平成14年度)	199	1,540 (1,308)	1,587 (1,552)	2,407	2,429	道路運送車両法に基づく自動車の安全・環境基準への適合性審査に必要な施設等を整備する。	-									
施策の予算額・執行額		3,629 (3,393)	4,659 (3,582)	5,481	4,704	施策に係る内閣の重要政策 (施策方針演説等のうち主なもの)	なし									